

年

組

番 名前

きょうざい

教材 8-1

の解答

読む

○ 次の文章を読んで、問題に、答えましょう。

「緑のカーテン」を知っていますか。

まどの外などにはったネットに、朝顔やゴーヤなどつるのある植物を、いっぱい広げて育てているのを見たことがあるでしょう。ほら、葉っぱがまるでカーテンみたいですね。暑い日でも緑のカーテンのうちがわは、ひんやり。なぜ、葉っぱのおかげですずしくなるのでしょうか。

ア

一つ目のわけは、日の光をさえぎるからです。暑い夏の日など、日なたより日かげの方がすずしく感じますね。緑のカーテンは、葉っぱが日の光をさえぎり、日かげを作ってくれるからすずしいのです。

二つ目のわけは、葉っぱがまわりの空気の温度を下げるからです。植物は、根からすつた水を、葉っぱのうらがわから出しています。すると、葉っぱの温度が下がるので、まわりの空気の温度も下がるのです。

イ

用意するものは、ゴーヤのなえ、土、プランター、つるをはわせるネット。ほかに、ひりょうやスコップ、じょうろがあるといいですね。

まずは 土づくり。えいよういっぱいの土をたっぷり用意して、プランターに入れます。また、ネットのじゅんびもします。風でさえがゆれないように、ネットをぴんとはりましよう。

なえを植えるのは五月ごろ。二十センチメートルほど間をあけて、土にあなをほります。つるの先がネットに向かうようになえをあなの中におき、土のすき間をうめましょう。ゴーヤは水をよくすいます。水やりはわすれずにしましょう。

ウ

葉っぱが五、六まいになったら、つるの先を三センチメートルほど切ります。こうすることで、ゴーヤはわきのつるをのばして、ネットいっぱい広がって育つのです。つるがうまくネットにつかまっていけない時はじょうずにからまるように助けてあげます。ひもでむすんであげてもいいでしょう。

このようにして二、三か月たつと、ゴーヤは大きく育ってりっぱな緑のカーテンになります。黄色い花もさき、その後にはゴーヤの実もできます。緑のカーテのおくりものですね。

【参考文献】「みどりのカーテンをつくろう」菊本るり子著

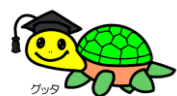
「ニガウリのそだて方」<http://www.midorinoka-ten.com/pdf/nigauri.pdf>

(1) 緑のカーテンのうちがわは、どんなようすになっていると書かれていますか。

文章の中からそのまま書きぬきましょう。

ひ
ん
や
り

文章の中から「緑のカーテンのうちがわ」という言葉が書いてあるところをさがしましょう。



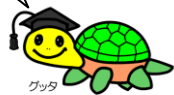
(2) 葉っぱのおかげですずしくなるわけを次の①〜④から二つえらんで□に、その番号を書きましょう。

- ① 葉っぱが 日かげをつくるから。
- ② 葉っぱが 五、六まいになるから。
- ③ 葉っぱが さむさをふせぐから。
- ④ 葉っぱが まわりの空気の温度を下げるから。

①

④

二つのわけがあるんだね。一つ目はなんだろう。二つ目はなんだろう。



(3) 次の①〜③の文を、書かれている話の順番にならべかえ、□にその番号を書きましよう。

- ① つるの先を三センチメートルほど切る。
- ② なえを うえる。
- ③ ネットのじゅんぴをする。

③



②



①

文章をもう一度読んでみよう。ゴーヤの育て方の説明はどこから始まっているかな？

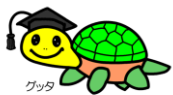


(4) この文章は、次の一文がぬけています。アイウのどこに入るか、□にその記号を書きましよう。

この、すてきな緑のカーテンを、ゴーヤで作ってみましょう。

イ

ゴーヤを作り始めている文章はどこからかな？
その文章の前に入れるといいね。



年

組

番

名前

教材 8-1(2) の解答

読む

○ 次の文章を読みましよう。

題名 えんぴつけずりの

① わたしたちはえんぴつを毎日使っています。えんぴつをけずるときには、えんぴつけずりを使います。えんぴつけずりには、どのようなしゅるいのもがあるでしょう。

② 一つ目は、えんぴつをえんぴつけずりにさしこみ、ハンドルを手で回してけずるものです。電気を使わないので、どの場所に移動しても使うことができます。

③ 二つ目は、電動のもので、あなにえんぴつをさしこむだけで、かんとんにえんぴつをけずることができます。

④ 三つ目は、小型のえんぴつけずりです。ふでばこの中にも入って持ち歩くこともできるので、いつでもえんぴつをけずることができて便利です。

⑤ 「このように、えんぴつけずりにはいろいろなしゅるいがあります。えんぴつけずりがなかったころは、小刀やカッターを使ってえんぴつをけずっていたそうです。とてもむずかしそうですね。

○ この文章は「はじめ」「中」「おわり」の三つのまとめで書かれています。

	書かれている内容	手がかりになる言葉
はじめ	何について書いている文章かを示しています。問いかけの文が入っている場合は、これから「このことについて話題にします」ということを示しています。	どのような〇〇があるでしょう。
中	話題にする内容をくわしく書いています。「はじめ」に質問する文が入っている場合は、その質問の答えが書かれています。	一つ目は 二つ目は 三つ目は
おわり	この文章のまとめになっています。書いている人の意見や考えが書かれている場合があります。	このように

(1) この文章を「はじめ」「中」「おわり」の部分に分けましょう。

文章の①～⑤のまとめを次の表に書き入れましょう。

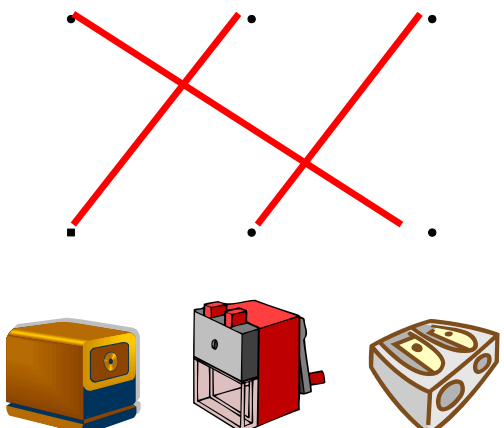
はじめ	中	おわり
①	② ③ ④	⑤

(2) 文書の中には、三種類のえんぴつけずりについて書かれています。それぞれのえんぴつけずりを、絵と結びましょう。

②の二つ目のえんぴつけずり

③の二つ目のえんぴつけずり

④の三つ目のえんぴつけずり



(3) この文章では、小型のえんぴつけずりはどんなことが便利だと書かれていますか。
べんり

ふでばこの中に入れてもちあるけるので、
いつでもえんぴつをけずることができること

(4) この文章は何について書かれた文章ですか。題名を書きましよう。

題名 えんぴつけずりの

し	ゆ	る	い
---	---	---	---

○ 「このように」という言葉は、今まで書いてきたことをまとめるときに使います。この文章では、「このように、えんぴつけずりにはいろいろなしゅるいがあります。」「と書かれています。①の問いかけの文」「えんぴつけずりには、どのようなしゅるいのもがあるでしょう。」「の答えになつてゐるのです。」